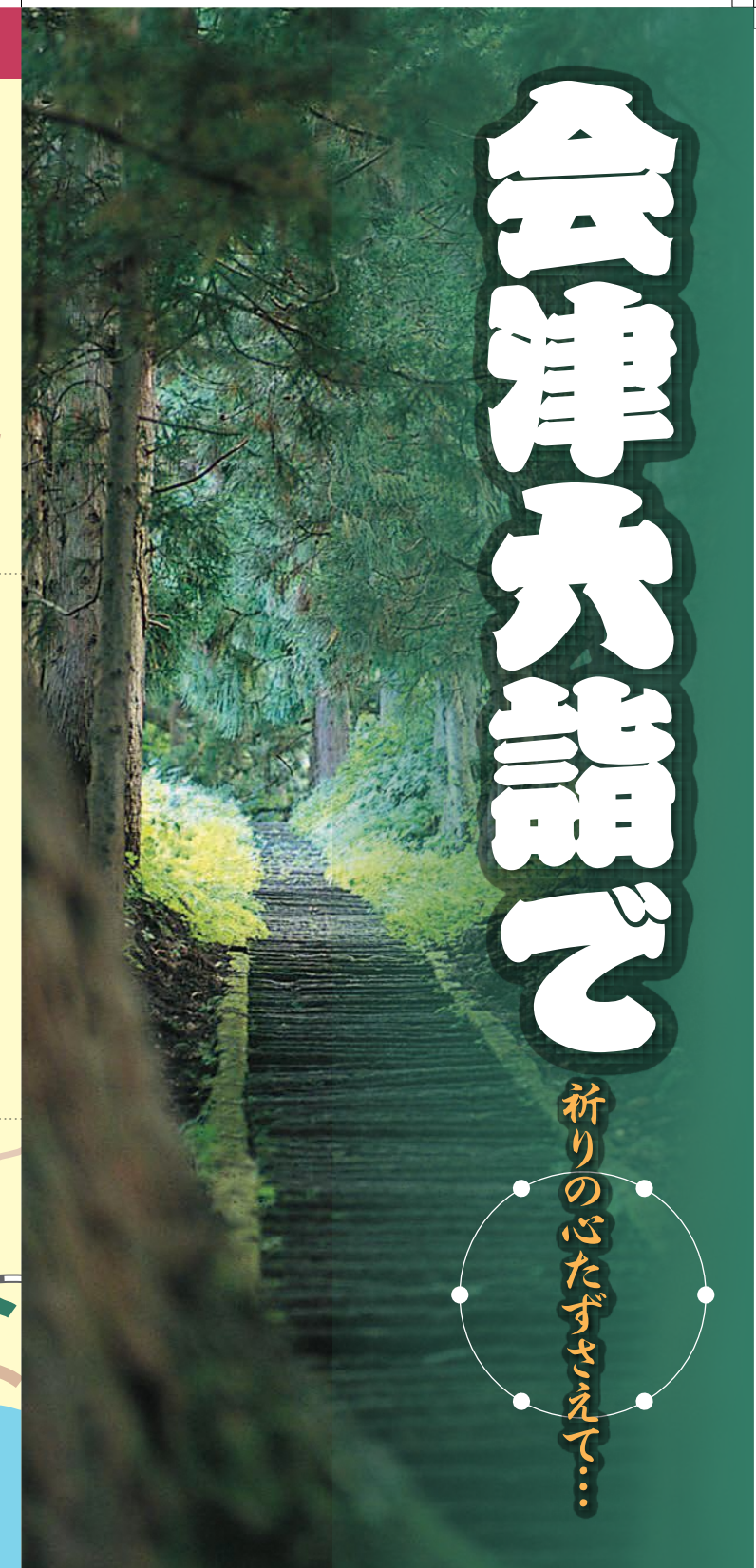




会津六詣で

祈りの心たずねて...

会津六詣で& 周辺観光MAP

感謝と祈り
日本人が古来から信仰する神社仏閣... 福島県会津西部には、奈良・平安の時代から信仰を集める霊地が点在しています。会津六詣で周辺には名所や温泉などもあり、特産物のお買物、郷土料理も楽しめます。



【車】

区間	距離	所要時間	料金
会津若松市 - 会津若松IC	11km	約10分	約1,000円
会津若松IC - 会津若松市	11km	約10分	約1,000円
会津若松市 - 会津若松IC	11km	約10分	約1,000円
会津若松IC - 会津若松市	11km	約10分	約1,000円

【列車】

区間	所要時間	料金
会津若松駅 - 会津若松IC	約10分	約1,000円
会津若松IC - 会津若松駅	約10分	約1,000円

霊地観光連絡協議会
事務局 (福島県会津美里町役場内)
TEL.0242-55-1191 FAX.0242-55-1199
http://www.aizu-reichi.jp/

会津六詣で 神社仏閣は このマークが印です!

このマークの付いている所は裏面にて詳しく紹介しています!ぜひ合わせてご覧ください。

タクシー小型概算料金(目安)

区間	所要時間	料金
会津若松市 - 会津若松IC	約10分	約1,000円
会津若松IC - 会津若松市	約10分	約1,000円

英国タクシーが誘う会津

ごろり三観音を中心とした仏部会津の神社仏閣を巡るツアー、その他お客様のご希望に応じた貸切タクシープランをご用意しております。

- ◎ロンドンタクシー3時間→20,000円 (以降1時間毎7,420円追加)
- ◎ボンネットバス3時間→23,000円 (以降1時間毎8,800円追加)

問い合わせ先: 広田タクシー ☎0242-75-2321

関連連絡先

施設名	電話番号
会津若松市役所	0242-83-5711
会津若松市観光課	0242-84-1500
会津若松市観光物産協会	0242-83-2111
会津若松市観光物産協会	0242-83-3171
道の駅あいつ 湯川・会津坂下	0242-27-8853
会津若松市観光物産協会	0242-45-2213
にしたい観光交流協会	0242-48-1666
道の駅 にしたい「よつせ」ミナミ野原の家	0242-48-1512
会津若松市観光物産協会	0242-45-2061
会津若松市観光物産協会	0242-45-2323
会津若松市観光物産協会	0242-42-2114
会津若松市観光物産協会	0242-42-2346
会津若松市観光物産協会	0242-42-2324
会津若松市観光物産協会	0242-43-2727
会津若松市観光物産協会	0242-42-2302
会津若松市観光物産協会	0242-42-2002
会津若松市観光物産協会	0242-55-1191
会津若松市観光物産協会	0242-56-4882
会津若松市観光物産協会	0242-56-4637
会津若松市観光物産協会	0242-54-2333
会津若松市観光物産協会	0242-54-5050
会津若松市観光物産協会	0242-78-2131



霊地祭時記

各神社仏閣の所在する4町では、様々なイベントを開催しております。是非足をお運び下さい。お待ちしております。
(各イベントは新型コロナウイルス感染症等の影響により中止、または縮小される場合がありますので、事前にお問い合わせください。)

★…会津坂下町／★…西会津町／★…柳津町／★…会津美里町

1月

- 7日 ★七日堂裸まいり
- 7日 ★へびの御年始
- 第2土曜日 ★奇祭高田大俵引き
- 13日 ★野沢初市
- 14日 ★坂下初市奇祭大俵引き

2月

- 節分 ★立木観音節分会追儺式
- 上旬 ★西会津雪国まつり
- 第1土・日曜日 ★会津やないづ冬まつり
- 旧暦大晦日～元日 ★大山祇神社二年参り
- 25日 ★文殊大祭

3月

- 春分の日 ★西勝の彼岸獅子

4月

- 8日 ★田子薬師堂花まつり
- 通年 ★十三講まいり
- 29日 ★伊佐須美神社花祝祭

5月

- 5月下旬 ★西会津つかしcarショー
- 1日～6月30日 ★鳥追観音若葉まつり
- 最終日曜日 ★炎の郷・向羽黒山城跡ふれあい茶会

6月

- 1日～30日 ★大山祇神社の春の例大祭
- 15日～7月5日 ★あやめ祭り(伊佐須美神社外苑)

7月

- 7日 ★坂下御田植祭
- 12日 ★伊佐須美神社御田植祭

8月

- 第1日曜日 ★ばんげ夏まつり
- 9日・10日 ★会津本郷せと市
- 10日 ★中田観音おこもり大祭
- 10日 ★霊まつり・稚児行列・流灯花火大会
- 15日 ★野沢夏まつり
- 17日・18日 ★立木観音例大祭

9月

- 10日 ★中野竹子墓前祭
- 1日～17日 ★伊佐須美神社例大祭
- 第3土・日曜日 ★坂下秋まつり
- 中旬 ★野沢祭礼
- 9月下旬 ★西会津にぎわいまつり
- 30日 ★九月堂おこもり

10月

- 旧9月9日・19・29日 ★大山祇神社秋の例大祭
- 1日～11月30日 ★鳥追観音紅葉まつり
- 第2日曜日 ★新鶴ワイン祭り
- 27日～11月5日 ★法用寺奉納菊花展
- 10月下旬～11月上旬 ★西会津ふるさとまつり

11月

- 1日～10日 ★中田観音菊まつり大祭
- 上旬 ★会津柳津新そばまつり(令和2年度中止)
- 第2土・日曜日 ★ばんげいにしえ街道新そば祭り
- 第2土・日曜日 ★立川さんぽフェスティバル

西会津町(にしあいづまち)

周辺おすすめスポット

B-3 円満寺観音堂

中元(7月)の「観世」に会津領主声盛卿とその子盛重を弔うために、盛重夫人が1336年(延元・建武三)に創建したとされる。南北朝初期の形式を伝える貴重な建造物で、国の重要文化財となっている。

〒0241-48-1666 (にしあいづ観光交流協会)

A-2 ふるさと自慢館

「野沢」は中世から越後街道の宿場町であり、江戸時代においては、会津藩野澤堀の中心地であった旧越後街道「野澤堀」があります。過去に受け継ぎ、次の世代に伝えなければならないことを「ふるさと自慢館」に託します。

飲食コーナー
11:00～16:00 ⑨9:30～16:00
〒0241-45-2224 17:30～21:30 ⑨火曜日・年末年始(12月29日～1月1日)

A-1 銚子の口

県立自然公園阿賀川ラインの延長3km、川幅が急に狭くなって銚子の口のように見える場所があり、溪谷美が見事です。11月上旬から中旬は、紅葉がとまきれいです。

〒0241-48-1666 (にしあいづ観光交流協会)

A-2 総合運動施設さゆり公園

157万の広大な敷地に、健康づくり総合運動施設「さゆり公園」、体育館、屋内温水プール・野球場・テニスコート等があり、様々なスポーツができます。さらに、みんなで遊べる遊具もあるので家族で楽しめます。

〒0241-45-4317 (さゆり公園管理課)

A-2 温泉健康保養センター「ロータスイン」

ジャグジーや打たせ湯などのリフレッシュアイテムが充実。大浴場で体をほくし。露天風呂でほっと一息。お風呂の後はお部屋でのんびりリラックサ!

〒0241-45-2900

- 味噌ラーメン

ひき肉と野菜たっぷりで、ちれ麺に絡む味噌スープがたまらない。町内の様々な食堂で味わえます。西会津に来たらぜひ食べてみて!

〒0241-48-1666 (にしあいづ観光交流協会)

A-2 道の駅にしあいづ「交流物産館よりっせ」・「ミネラル野菜の家」

西会津の特産品である、「ミネラル野菜」(黒糖・「大山山じゅう」・「大山くずゆ」・「黒り子」などの「バラエティー」豊かな商品がズラリ。よりっせ内の「レストラン樓」は、地元産の新鮮野菜をたくさん使った「天井」・「特産品の車載とミネラル野菜」・「お肉」100%のハンズを使った「パティカ」(数量限定)がオススメ。

〒0241-48-1512 (よりっせ・レストラン樓管理)



▲遙拝殿

「一生に一度、なじような願いもききなさる野沢の山の神様として」県内信仰が寄せられていきます。宝亀9年(778年)の勧請と伝えられ、御祭神は親娘三神。大山祇命は、山の樹木が雨水を涵養するところから水源・水利の神として、また岩長比売命は長寿の守護神、木花咲耶姫命は良縁・安産の守護神としてあがめられています。

遙拝殿は、野沢から5kmで、さらに4km登ると御本社が鎮座し、参道には樹齢4500年程の杉並木や不動滝・弥作の滝と二つの滝もあり、ハイキングコースと



▲御本社

○御祭神…大山祇命・岩長比売命・木花咲耶姫命

会津美里町(あいづみさとまち)

周辺おすすめスポット

C-4 雷電山法用寺

会津で最も古い天台宗の古刹です。境内の優美な「三重塔(雷電文)」や、平安時代に存在した「金剛力士土像(雷電文)」などが、かつての隆盛を証しています。会津五福の「つるの庵」が、心を和ませてくれます。観光ガイドによる解説もあります。(観音堂拝観要予約)

〒0242-54-6090 (福島県)

観光ガイド ⑨0242-56-4882 (会津美里町観光協会・要予約)

C-4 道樹山龍興寺

徳川三代の将軍に仕えた天台大僧正の如く、日本最大の古寺です。境内には天台大僧正の廟堂があり、3つの公共施設があります。新鶴温泉健康センターは特産品のミネラル野菜を味わえる種類の温泉があります。あやめの湯は湯冷めにくく、湯泉里は露天風呂が好評の家族連れに人気の温泉です。

〒0242-54-2446 (道樹山 龍興寺)

C-4 国指定史跡 向羽黒山城跡

中世会津の太守名盛氏が居城として築いた日本最大級の山城です。平成29年に国指定第100名に指定されました。お茶屋跡や曲輪や二曲輪、一曲輪は会津藩を築城したことがわかる絶好のビューポイントです。ガイドによる案内も人気です。

〒0242-56-4882 (会津美里町観光協会)

観光ガイド ⑨0242-56-4882 (会津美里町観光協会・要予約)

C-3 新鶴温泉健康センター

中世会津の太守名盛氏が居城として築いた日本最大の山城です。平成29年に国指定第100名に指定されました。お茶屋跡や曲輪や二曲輪、一曲輪は会津藩を築城したことがわかる絶好のビューポイントです。ガイドによる案内も人気です。

〒0242-56-4882 (会津美里町観光協会)

C-4 米沢の千歳桜

樹齢約700年以上のペニヒガザクラで、濃紅色の花が咲きます。文永10年(1273)に千歳と云う女性の為めに植えられたと伝えられています。田んぼの中にぽつんと佇む巨木です。別名「種時桜」とも呼ばれ、4月下旬が見頃です。

〒0242-56-4882 (会津美里町観光協会)

- 美里ホルモン

店によって味付けや調理法が異なります。市内には、ホルモンや豚肉メニューなど様々なメニューをラインナップし、お肉を味わえる種類の温泉があります。あやめの湯は湯冷めにくく、湯泉里は露天風呂が好評の家族連れに人気の温泉です。

〒0242-54-2333 (会津美里町高田インフォメーションセンター)

C-4 会津菓子処 小林開花堂

「三色だんご」(5本人)が人気の品で、黄色の団子にはごま粉が、白の団子には抹茶粉、緑の団子には抹茶が、赤の団子には紅豆が、お肉の味が楽しめます。「開花まんじゅう」は創業以来の看板商品です。

〒0242-54-3206 ⑨8:30～18:30 ⑨不特定

C-4 吉原製菓

北海道産大納言小豆の粒あまるとろやかな無糖バターが入った「むしどら」や、会津美里町出身の天海大僧正になんたんの味が入りの「天海大僧正」は定番の人気商品です。

〒0242-54-3247 ⑨8:00～18:30 ⑨不特定

A-3

大山祇神社

「一生に一度、なじような願いもききなさる野沢の山の神様として」県内信仰が寄せられていきます。宝亀9年(778年)の勧請と伝えられ、御祭神は親娘三神。大山祇命は、山の樹木が雨水を涵養するところから水源・水利の神として、また岩長比売命は長寿の守護神、木花咲耶姫命は良縁・安産の守護神としてあがめられています。

遙拝殿は、野沢から5kmで、さらに4km登ると御本社が鎮座し、参道には樹齢4500年程の杉並木や不動滝・弥作の滝と二つの滝もあり、ハイキングコースと

○御祭神…大山祇命・岩長比売命・木花咲耶姫命

大山祇神社事務所
福島県西会津郡会津町野沢大字大久保144-5-2
〒0241-45-2323
拝観時間
午前8時～午後5時
午後3時～午後5時
※拝観料300円(午後4時30分以降は200円)

▲鳥追観音坐像

▲御本社

▲鳥追観音坐像

▲御本社

▲鳥追観音坐像

▲御本社

▲鳥追観音坐像

▲御本社

▲鳥追観音坐像

▲御本社

▲鳥追観音坐像

▲御本社

▲鳥追観音坐像

▲御本社

▲鳥追観音坐像

▲御本社

▲鳥追観音坐像

▲御本社

▲鳥追観音坐像

▲御本社

▲鳥追観音坐像

▲御本社

▲鳥追観音坐像

▲御本社

▲鳥追観音坐像

▲御本社

▲鳥追観音坐像

▲御本社

▲鳥追観音坐像

▲御本社

▲鳥追観音坐像

▲御本社

▲鳥追観音坐像

▲御本社

▲鳥追観音坐像

▲御本社

▲鳥追観音坐像

▲御本社

▲鳥追観音坐像

▲御本社

▲鳥追観音坐像

▲御本社

▲鳥追観音坐像

▲御本社

▲鳥追観音坐像

▲御本社

▲鳥追観音坐像

▲御本社

▲鳥追観音坐像

▲御本社

▲鳥追観音坐像

▲御本社

▲鳥追観音坐像

▲御本社

▲鳥追観音坐像

▲御本社

▲鳥追観音坐像

▲御本社

▲鳥追観音坐像

▲御本社

▲鳥追観音坐像

▲御本社

▲鳥追観音坐像

▲御本社

▲鳥追観音坐像

▲御本社

▲鳥追観音坐像

▲御本社

▲鳥追観音坐像

▲御本社

▲鳥追観音坐像

▲御本社

▲鳥追観音坐像

▲御本社

▲鳥追観音坐像

▲御本社

▲鳥追観音坐像

▲御本社

▲鳥追観音坐像

▲御本社

▲鳥追観音坐像

▲御本社

▲鳥追観音坐像

▲御本社

▲鳥追観音坐像

▲御本社

▲鳥追観音坐像

▲御本社

▲鳥追観音坐像

▲御本社

▲鳥追観音坐像

▲御本社

▲鳥追観音坐像

▲御本社

▲鳥追観音坐像

▲御本社

▲鳥追観音坐像

▲御本社

▲鳥追観音坐像

▲御本社

▲鳥追観音坐像

▲御本社

▲鳥追観音坐像

▲御本社

▲鳥追観音坐像

▲御本社

▲鳥追観音坐像

▲御本社

▲鳥追観音坐像

▲御本社

▲鳥追観音坐像

▲御本社

▲鳥追観音坐像

▲御本社

▲鳥追観音坐像

▲御本社

▲鳥追観音坐像

▲御本社

▲鳥追観音坐像

▲御本社

▲鳥追観音坐像

▲御本社

▲鳥追観音坐像

▲御本社

▲鳥追観音坐像

▲御本社

▲鳥追観音坐像

▲御本社

▲鳥追観音坐像

▲御本社

▲鳥追観音坐像

▲御本社

▲鳥追観音坐像

▲御本社

▲鳥追観音坐像

▲御本社

▲鳥追観音坐像

▲御本社

▲鳥追観音坐像

▲御本社

▲鳥追観音坐像

▲御本社

▲鳥追観音坐像

▲御本社

▲鳥追観音坐像

▲御本社

▲鳥追観音坐像

▲御本社

▲鳥追観音坐像

▲御本社

▲鳥追観音坐像

▲御本社

▲鳥追観音坐像

▲御本社

▲鳥追観音坐像

▲御本社

▲鳥追観音坐像

▲御本社

▲鳥追観音坐像

▲御本社

▲鳥追観音坐像

▲御本社

▲鳥追観音坐像